
銭湯妖精ユキちゃん【お題スレ】

まめ太

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

銭湯妖精ユキちゃん【お題スレ】

【Nコード】

N1643V

【作者名】

まめ太

【あらすじ】

某ch、某スレのお題より。

皆様、ひと頃に比べ蒸し暑い日々が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか？

わたくし、ここ、異世界に飛ばされてはや半年が経とうとしております、底辺作家ナニガシ。

こちらの世界ではエンターテインメントの類が発達しておりますゆえ、わたくし途端に困窮致しましたがなんとか糊口を凌いでおります。そこはまあ、オフレコということ。

え、わたくし、現在はこの世界に娯楽の定着、エンタメの種を撒くことを目標に、日々、不思議発見レポーターとして充実の毎日を過ごしておる次第です。

そして本日、タレコミ情報を元に、ここ、寂れたダンジョン第三階層にあると噂の地下温泉へ潜入レポートを敢行いたしました。

この地下温泉、かつては傷ついた冒険者の回復にも一役買い、まさに、まさしく、命を繋ぐ温泉として、数多くの人々の鋭気と気力を養ってきた、由緒正しき地下温泉なのです。

この暗い洞窟、この奥に、まさにその温泉がほかほかと湯気をたてて旅人の到来を今か今かと待ちわびているわけですよ、皆さま。

そして、この温泉、一つの噂がございます。

いつ頃からか、定かではございません、しかし、いつの日からかこの隠れた名湯に住み着いた、愛らしい妖精の噂が囁かれはじめたのです……。

その名は、銭湯妖精ユキちゃん！

わたくし、本日はこの温泉に出没すると噂の、銭湯妖精ユキちゃんの真相を探るべく、突撃取材を敢行しに参りましたっ！

お待たせ致しました、みなさま、いざ！ 突入いたしましょうっ！

もくもくと湯気にけぶる暗い洞窟の一隅。ここに、噂の主は果たして本当に存在するのでしょうか。

そっと、足音を立てないように進むわたくしめのこめかみにも、湿気のためか、緊張による発汗作用か、じつとりと汗が浮いております、皆さま。

見えて参りましたが、暗い洞窟内、かすかに発光しつつも大量の湯気を発生させるその源、い〜い香りが漂って参りました、ジャスミンの香り、これはご婦人方に好評でしょう！ さすがは秘境の名湯！色合いは、うっすらとグリーンです。清涼感溢れるエメラルドグリーン！ 美しい風景です！

わたくし、感無量でございます、皆さま！

あっ！ 今、ご覧になりましたでしょうか、ご覧頂けましたか！？ さつ、と横切る小さな影！

出ました、ついに姿を現したのです、伝説の地下温泉、その伝説のさらなる伝説！

銭湯妖精ユキちゃんの登場でしょう！

ユキちゃんさん！ 一言！ 一言、お願いいたします！

「えっと……。お背中、お流しいたしますー、どうぞ、お湯に浸かってゆつくりしてくださいね。」

可愛らしい！！

皆さま、お聞きになりましたでしょうか！ まさしく、鈴を鳴らしたが如き愛らしい音色！

彼女の存在がすでに愛！ 愛でるべき存在、それはまさしくこの妖精族、いえ、ここに居るこのユキちゃんというべきです！

ではさつそく皆さまには失礼致しまして、わたくし、温泉の方へ浸かってみたいと思います！

.....

うおっ！ なんとということでしょう、皆さん！

温泉が！ エメラルドグリーンの、清涼感溢るる温泉が！

実はモンスター、実はグリーンスライムだったのです！ この巨
大さは滅多とお目にかかれません！

しかし！ モンスターといえど、この湯気、いや、茹で上がった
グリーンスライムの動きはまるで死に体！

まさしく死に掛かっているかのように、ぐったりしております！
どうした、なにがあった、グリーンスライム！

「ちっ、」

おおー！ そしてユキちゃんです！ 为什么呢、今の舌打
ちは！？

わたくしの聞き間違い！？ いえ、そのような事はありません、
なぜなら彼女は今まさに不満一杯にわたくしを睨んでいるのですか
ら！ え！？ 为什么呢、わたくし、餌にされかかった！？

「溶けて消えちゃえばよかったのに溶けて消えちゃえばよかったの
に溶けて消えちゃえばよかったのに溶けて消えちゃえばよかったの
に……」

恐ろしい呪文のごとき台詞を延々繰り返しております、銭湯妖精
ユキちゃん！

いや、その正体はまさしく悪魔！ 温泉の悪魔、ユキちゃん！
「可哀想なのよ、その子。ぐったりしちゃってるでしょ？ 餌が取
れなくて死んじゃうかも知れないの。可哀想で見てられなかったの。
可哀想でしょ？」

食べられかけたわたくしは可哀想ではないのでしょうか！？

茹で上がったスライムは依然わたくしに向かって、ほかほかと湯
気の立ち上る香ばしい触手をじわりじわりと伸ばして参りますが、
これはどうも、でろりんとして、まったくの無力！

摘まんを持ち上げてみましたが、息も絶え絶え、放すとぺしゃん
と力なく地に落ちます！

なぜ温泉に潜ったのでしょうか！？ 不可解、まさしく不可解と
いうものです！

まさしく無謀、まさしく蛮勇、まさしく奇奇怪怪、わたくし、湧

き上がる疑念を禁じ得ません、皆さま。

茹だると解かってなぜ入る！？

あっ！ ユキちゃんが！ ユキちゃんが飛翔しました、ユキちゃん逃亡！ 逃亡です！

ほかほかのグリーンスライムを置いて、ユキちゃんが先に敵前逃亡です、皆さま！

「ばーか！」

捨て台詞も愛らしい！

しかし、いったい彼女は何者だったのでしょうか！？ 謎は深まるばかりです！

現場からの実況をお伝えいたしました、では皆さま、また！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1643v/>

銭湯妖精ユキちゃん【お題スレ】

2011年8月27日03時25分発行